

「大腿骨近位部骨折（人工骨頭置換術）パス」（患者用）







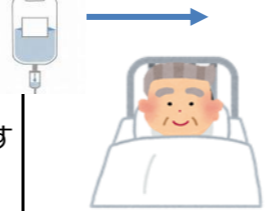
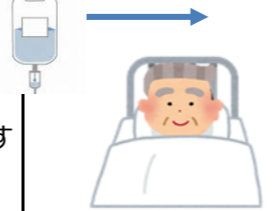











整形外科

病棟 階

患者名 _____ 様

患者さんにはクリニカルパスに基づいた医療を行います。

説明年月日： 年 月 日

月 日	日付	/ ~ /	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /
外来	項目	入院から手術前日	手術当日	術後1日	術後1日から3日目	術後4日から7日	術後8日から14日	術後15日～退院
【必要な物】 <input type="checkbox"/> 内服中の薬 (入院期間分) <input type="checkbox"/> お薬手帳 <input type="checkbox"/> 同意書 (外来で渡された場合) <input type="checkbox"/> 本用紙 [その他] <input type="checkbox"/> 入院案内に記載されているもの	目標	・手術を受ける準備が できている 	・安静が保てる 	・ベットを起こして食事が できる ・脱臼予防肢位が理解 できる 	・看護師が付き添い 車椅子に乗れる ・脱臼予防肢位が理解 できる 	・車椅子または歩行器を 使い、一人で移動できる ・脱臼予防肢位が理解 できる 	・退院または転院の準備ができる ・脱臼予防肢位が理解できる 	
	医療	処置	・患者様識別バンドを 装着します ・医師より手術の説明が あります	・手術後、酸素マスク、 モニター、点滴や管などが 体につながっています ・手術後、医師から説明 があります ・血栓予防のために両足に 弾性ストッキングを履き フットポンプを装着します	・尿管が抜けます ・感染予防のために 抗生剤の点滴をします ・手術した足をアイスノン で冷やします ・術後、適宜採血があります 	・その他不要な管を 外します 	・7日目以降、足に血栓が出来ていないかの検査があります ・術後適宜レントゲン検査があります ・傷の状態を時々確認し、2週間くらいで抜糸予定です 	
	薬	・持参薬の確認を 行います	・痛みが強い場合は、 ナースコールでお知らせ ください	・通常の内服を再開します	・いつも服用しているお薬を飲みます。(抗凝固薬の内服を開始します) ・指示のある薬は指示通りに飲んでください			
生活	活動	・活動制限なし ・脱臼しやすい姿勢に ついての説明をします	・術後はベッド上安静です ・安静中は床ずれが できないように体の向きを 変えます	・リハビリを開始します ・車椅子に乗る練習をします ・脱臼防止の説明をします ので気を付けてください	・看護師の付き添いがあれば車椅子でトイレや洗面 所へ行くことができます 	・歩行器による歩行練習 をします ・患者さんの生活環境に 合わせた脱臼予防肢位 について説明します 	・退院に向けて歩けるように ステッキ歩行の練習をします 	
	飲食	・夕食以降、 飲食はできません	・手術後、医師の許可が 出たら、飲水ができます	・医師の許可が出たら 食事が開始されます	通常通りに食事をとることができます 			
	清潔・着衣	・シャワー浴をします ・病衣に着替えます   	・術前：術衣に着替えます		・床上で体拭きをします ・術衣から病衣に着替え ます 	・抜糸までは、適宜、体拭きと洗髪介助を行います 	・抜糸後、シャワー浴を 浴びることができます ・入浴方法は看護師が 説明します 	

患者さんの状態に応じて、スケジュール内容が変更になる場合があります。個別の経過についてはその都度ご説明いたします

東京女子医科大学附属足立医療センター 2022年1月